

豪快にニジマスをハンティング！

飼育員は見たべあ！

のぼりべつ
クマ牧場通信
88号

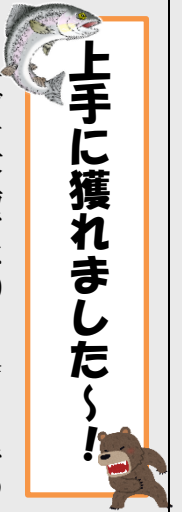
2024年
10月1日

発行

のぼりべつ
クマ牧場
動物課



ニジマスを捕らえた直後のアシリ=9月8日



上手に獲れました！

子グマ牧場では10月14日までの土・日・祝日に、秋の恒例イベント「子グマのハンティングタイム」を開催しています。イベントでは、水槽の中を泳ぐニジマスの子グマがハンティングする迫力ある様子を披露します。

ですが、イベント初日はアシリもルイもニジマスには興味を示さず、飼育員に誘導されてようやく水槽にはじめました。アシリは水槽の中に入つたものの、魚が素早く動くと思ひ出さず始末で、クマの警戒心の強いところも見られました。それでも時間が経つと次第に慣れてきた様子。最初はただ追いかけるだけでしたが、しばらくすると水槽の端に魚を追いつ込んで、前足で魚を押え込んだりと、工夫しながらハンティングに挑戦し始めます。そして、時間はかかったものの、ようやくアシリが獲物をゲット！ルイの方は、自分でニジマスを獲るよりも、アシリの獲物を横取りすることに執着している様子でした。クマはとても学習能力が高い動物です。初めは上手にハンティングできなくても、回数を重ねることにどんどん上達していきます！皆さんがご覧になる頃には狩りの達人になつて

いるかもしれません。

子グマたちが狩りをする様子を、是非間近でご覧ください！



2頭仲良く水槽内でハンティング中！！=9月8日

まわりのくまさん



レナ(2)

とても食いしん坊で、2歳とは思えない程に大きな体格をしています。体の大きさは父親のレン譲りですが、成長と共に顔立ちは母親のアナによく似てきています。また、お腹がすくと「ウー」と唸ってアピールするところも、お母さんにそっくりです。

性格はとてもマイペース。そのため、周りが騒がしくても、気にせずのんびりとしていることが多いです。

現在は「クマのアスレチック」の正式デビューに向けて、毎日トレーニングを頑張っています。

「長寿グマ」「マケンコ」って？



獣舎でくつろぐマケンコ
=9月18日

9月14日に「長寿グマ マケンコ」のミニ博物館がオープンしました！
のほりべつクマ牧場の歴代最高齢のほりべつクママケンコ(37歳・人間で例えると111歳)は、現在も長寿記録を更新しているお婆あちゃんグマです。
若い頃はクマ山ステージで「クマのショー」に出演。お正月には温泉街に宿泊しているお客様に年賀状をお届けするイベントもこなすなど、凄い経歴のクマさんです。

今月の一瞥

ふと見ると
おじさんのように
座ってる



現在マケンコは、高齢のためバックヤードで飼育しており、お客様にご覧いただく機会がありません。そこで、マケンコに関心を持っていただくため、また、のほりべつクマ牧場を今もなお支え続けてくれるマケンコを称えるために、このミニ博物館をオープンする事になりました。ここでは、マケンコの経歴や現在の様子をパネルや映像で紹介しています。また、「クマのショー」出演時に使用していたサイコロや、玉乗り用の玉なども展示しています。これらをご覧くださいながら、マケンコがまだまだ長生きしてくれるよう、応援してくださいね。



マケンコについての展示物が盛り沢山！=9月14日

子グマのエンリッチメント



子グマ達のお披露目から5ヶ月が経ちました。2頭はすくすくと成長し、今では体重も40キロを超えています。子グマらしい幼さを残しながらも、非常に大きく成長しました。体の成長と共にエサの内容も変化していきます。5月まではミルクだけでしたが、6月頃から徐々に離乳を行い、7月からは大人のクマと同じエサを食べるようになりました。

そんな中、9月からはハチミツやジャムなどを用いたエンリッチメントを始めます。エンリッチメントカレンダーにしたがって、毎日違うものを子グマたちに提供します。

※エンリッチメント=動物の福祉と健康への配慮を目的として、飼育環境に対して行われる工夫

2024年 9月

月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

朝 至る所に塗る

昼 風

夜

9月に実施したエンリッチメントカレンダー

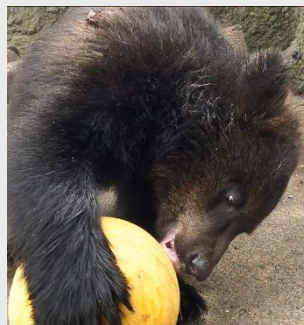
八代目



ギンタ
ボス就任期間
1978年(1年間)

歴代ボス 紹介

女王と呼ばれたメスグマ「ギンコ」の息子で、金毛の美しいクマであった。



浮き球に塗られた犬用ミルクを夢中で舐める
ルイ=9月18日

9月はハチミツ、マーメイド、犬用ミルクの3種類を与えました。どれも反応が良く、牧場内の丸太や浮き玉に塗ると、アシリもルイもすぐに気付き、真っ先に舐め始めます。同じ物を与え続けると飽きてしまうため、色々試しながら、アシリとルイが快適に過ごせるよう工夫していきたいと考えています。